

平成30年度 青山地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年8月31日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
青山	1	<p>復興住宅入居者に対する地域の受入れ態勢と高齢者にやさしい地域づくりについて</p> <p>① 県内初の内陸移住者向け災害公営住宅となる盛岡市月が丘二丁目の県営備後第1アパート8号棟が3月に完成し、さらに今年度と来年度に3棟が整備されます。地域でつながりを持ち安心して暮らしていけるよう入居する皆様の受入れ態勢について考えていますが、具体的にどのようなことが想定されるでしょうか。</p> <p>復興住宅の居住者からシルバーメイトによる見守りの希望が出されており、今後高齢化に伴い希望者が増えていくことが予想されます。地域でシルバーメイト事業による見守り活動に取り組んでいますが、高齢化により見守る側のメイトの確保が難しく、以前より見守り活動の範囲が狭まり、現在は集合住宅の見守りはできていない状況です。いかに安全で、暮らしやすいコミュニティを作っていくか地域づくりについて懇談したいと思います。</p> <p>(月が丘二丁目町内会)</p>	<p>災害公営住宅に入居される方々は、市内各地のみなし仮設住宅等にお住まいであったため、入居者同士のつながりが希薄となり、入居後、引きこもりによる孤立が心配されますが、平成29年12月に開催した県営備後第1アパート入居者の見学ツアーや交流会では、月が丘二丁目町内会の皆様に温かくお迎えいただいたことにより、地域に馴染めるか不安が大きかった方も大変安心されたものと存じております。</p> <p>入居間もない時期におきましては、町内会行事への積極的な呼び掛けにより、交流を図っていただくことが必要と存じますが、生活が落ち着いてくる時期がまいりましたら、普段からのお声掛けをいただきながら、地域のつながりを維持していくことが大切であると存じており、引き続き御協力をお願いいたします。</p> <p>シルバーメイト事業につきましては、市全体ではシルバー718人、メイト968人の実績があり、地域の支え合いの重要な取組となっておりますが、シルバーに対するメイトの確保が課題と認識しております。</p> <p>高齢者世帯への支援といたしましては、75歳又は80歳に到達する方を対象として、市の保健師による居宅訪問や、調理困難な高齢者への手渡しによる配食サービス、また、特別な疾患を有する方を対象とした緊急通報サービス事業、申込者の状況や緊急連絡先を記載した「あんしん連絡パック」などにより、高齢者世帯の安全確保と不安解消に取り組んでいるところです。</p> <p>これらの事業と民生委員・児童委員の活動や「にこにこ茶話会(さわかい)」や「おしゃべりサロンたんぽぽ」など地域の活動を連携させることにより、集合住宅にお住まいの皆様も含めた、暮らしやすい地域づくりを進めてまいります。</p>	<p>総務部 危機管理防災課</p> <p>保健福祉部 地域福祉課</p>

平成30年度 青山地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年8月31日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
		<p>② 団地の建設場所を交通環境等から考えた場合、問題も多くあるのでは、と思っております。</p> <p>例えば、団地から近隣のバス停留所や鉄道の駅・スーパー等、日常生活に不可欠な諸施設に行く場合、団地への出入口が南北2箇所しかなく、団地西側を通る交通頻繁な幹線道路の狭い歩道や横断歩道を大きく迂回して行くことになり、交通事故等の危険性もあり高齢者や交通弱者にも配慮した計画とは言えないように思います。</p> <p>また、団地から幹線道路へのアクセス道路等についても、周辺地域や道路環境等へも配慮し、地域住民もより安全で安心した生活ができるように、本当に「高齢者にやさしく」安全で安心して生活できる環境づくりについて懇談したいと思っております。</p> <p>(南青山町町内会)</p>	<p>県が整備する南青山災害公営住宅の計画では、道路へのアクセスが南北のみとなっておりますことから、入居される方々の安全性や利便性を確保し、地域との交流を図るためには、西側への歩行ルートも確保する必要があると考えており、県に相談しているところです。</p> <p>県では、整備計画に係る住民説明会でいただいた御意見を踏まえ、周辺地域等へ配慮した計画の見直しを検討していると伺っており、地域のコミュニティ形成を図るための環境整備について、引き続き、県と連携して進めてまいります。</p>	<p>総務部 危機管理防災課</p>
青山	2	<p>盛岡駅から青山駅までの道路整備による地域振興と交通安全について</p> <p>盛岡駅方面からふれあい橋までの道路整備が進み、以前より移動時間が短縮され便利になりました。未整備のふれあい橋から青山駅周辺までは道路が狭いわりに交通量が多く危険です。利便性の向上と安全確保の両面から早期の延伸が望まれています。今後の計画をお知らせください。</p> <p>(西青山三丁目町内会)</p>	<p>都市計画道路盛岡駅青山線の、「ふれあい橋」から「IGR青山駅東側」の未整備区間につきましては、当該路線との交差道路において「青山町踏切」や「馬頭踏切」に近接していることから、交通安全上の課題もあり、検討が必要と存じております。</p> <p>整備時期につきましては、都市計画道路整備プログラムにおいて位置付けされていないことから、交通状況や今後の社会情勢等の変化を踏まえ、次期整備プログラムの策定の中で検討してまいります。</p>	<p>建設部 交通政策課</p>

平成30年度 青山地区まちづくり懇談会 懇談事項

平成30年8月31日(金)

地区	No.	懇談事項	説明	担当部課名
青山	3	<p>不審者対策について</p> <p>新潟の小学生殺人・死体遺棄の事件等子どもたちの安全確保について心配の声がある。不審者から子ども達を守るためには、地域での見守りも必要だと思うが、盛岡市・教育委員会としては、どのように考えているのか、また対策をとっているのか伺いたい。</p> <p>また、地域住民としてどのようなことができるのか懇談したい。当自治会では5月の地域安全部会で話題になり、不審者等情報の提供が学校(青山小学校)と父兄の間では連絡メールで行われていることを知り、自治会として連絡メール登録をさせていただいた。連絡が入った際は、回覧等で地域住民にお知らせをし、地域住民みんなで見守りましょうということになった。</p> <p>(西青山一丁目自治会)</p>	<p>不審者から子どもたちを守るためには、警察などによる警戒はもちろん、多くの地域の方々に見守っていただくことによる抑止力、そして、子どもたち自身への安全指導の徹底が大切であると捉えております。</p> <p>市教育委員会では、児童生徒に対し、不審者に遭遇した場合は、大声を出す、近所の家や店に助けを求めるなど、自分自身の身を守るための具体的な行動を示しながら、安全指導の徹底を図るよう、各学校に指導しております。また、不審者の情報があった場合は、市内の幼稚園や小・中学校、関係施設・機関、スクールガードリーダーに、迅速に情報提供し、注意喚起や見守り活動の強化を促しております。</p> <p>現在、国からの通知を受け、各小学校では、「防犯の観点による通学路の緊急合同点検」をしており、この点検により、防犯の観点から危険であると認められる箇所を抽出し、複数の関係者との確認・協議が必要な箇所については、市教育委員会に報告することとしています。報告された危険箇所については、警察等の関係機関とともに、「合同点検」を実施し、対策等について協議する予定であります。</p> <p>地域の皆様には、日頃から登下校時の見守り活動を行っていただいておりますが、今後も、「スクールガード」や「子ども110番の家」のほか、ウォーキングや買い物、犬の散歩など日常生活の中で、防犯の視点を持って気軽にできる「ながら見守り」について御協力をお願いしたいと存じます。</p>	<p>教育委員会 学校教育課</p>